

# 非がん性呼吸器疾患の緩和ケアと意思決定支援



COPD、間質性肺炎などの終末期の苦痛・不安を和らげる

## 看護師が知っておくべきポイントを学ぶ

- 疾患・病態によって異なる病期経過を理解し予測できる
- 苦痛症状を緩和する工夫と実践を理解できる
- シートを使った患者、家族との情報共有とACP、意思決定支援がわかる

**井上真実氏** 医療法人社団恵友会 霧ヶ丘つだ病院 病棟課長／慢性呼吸器疾患看護認定看護師

2005年医療法人社団恵友会霧ヶ丘つだ病院就職、2017年病棟課長に就任し現在に至る。2012年3学会合同呼吸療法認定士資格取得、2014年慢性呼吸器疾患看護認定看護師資格取得、2018年福岡県立大学大学院看護学研究科修士課程(看護教育学)修了。現在は病棟管理業務の傍ら、自施設の院内教育や地域病院・看護師教育施設での教育活動を積極的に行っている。著書に「非がん性呼吸器疾患の緩和ケア～全ての人にエンドオブライフケアの光を!」(南山堂:共著)などがある。

### プログラム

- 1. 非がん性呼吸器疾患の終末期、緩和ケアをどのように考えるか**
  - 呼吸器疾患終末期の捉え方 ● 呼吸困難症状の理解と緩和
  - 肺がんとは違うアプローチ
- 2. 疾患別に考える病態と終末期に至る経過予測**
  - 慢性閉塞性肺疾患(COPD) ● 間質性肺炎
  - 気管支拡張症 ● 高齢者の重症肺炎
- 3. 看護師が知っておくべき症状緩和の具体策**
  - 終末期の呼吸リハビリテーション ● 息切れしない動作の工夫
  - 呼吸介助と排痰ケア ● NPPVをどう使用するか
  - 薬物療法と非薬物療法でのアプローチ
- 4. 【情報共有シートを使って事例検討!】患者の予後予測とACP、意思決定支援を学ぶ**
  - 予後の捉え方 ● 患者、家族との情報共有、意思決定支援
  - 在宅療養支援の実際と病棟看護師の役割
  - 困難事例で学ぶ意思決定支援～シートを使って考えをまとめよう
  - 認知症がある／身寄りがない 医療者と患者・家族で意見が食い違う ほか

<b>札幌</b>	18年 6月30日(土)	道特会館
<b>東京</b>	18年 7月22日(日)	LMJ東京研修センター
<b>福岡</b>	18年 8月4日(土)	日総研 研修室(第7岡部ビル)

[講義時間] いずれも10:00～16:00

**参加料** 一般 18,500円 会員 15,500円  
 ※会員は日総研会員制・専門雑誌の年きめ購読者です。  
 ※昼食代は含まれません。昼食は各自でお持ちください。  
 ※ご参加いただくには事前のお申し込みが必要です。※最少催行人数15人。

日総研 14689 **検索**

ホームページ 毎週更新 **現場から生まれた専門性を磨く研修と教材** 日総研 **検索**

**急変ABCD<sup>+</sup> 呼吸・循環ケア**

一步上を学ぼう! 確かな実践知・工夫例!

会員制 隔月刊誌

A4変型判 104頁 入会金 3,000円  
 年間購読料 16,971円(共に税込)

4-5月号 特集

- 心疾患患者の注意すべき脳血管疾患
- 人工呼吸器のグラフィックモニタの異常波形に気づく力

日総研 急変ABCD **検索**

▶詳細はホームページで [www.nissoken.com](http://www.nissoken.com) ●お申し込み受付後、通常1週間以内に参加証をお送りしています。参加証が届かない場合にはお問い合わせください。

<b>FAX申込書</b> 非がん性呼吸器疾患の緩和ケアと意思決定支援 [14689] ↓参加地区に✓印を [1] <input type="checkbox"/> 札幌 6/30 [2] <input type="checkbox"/> 東京 7/22 [3] <input type="checkbox"/> 福岡 8/4	▼受取確認者氏名を必ずフルネームでお書きください		送付住所 TEL( ) - 〒 -	施設宛請求書 必要・不要 送付先 自宅・勤務先
	フリガナ 氏名 (受取確認者)	生年月日 西暦 19 年 月 日		
	▼日総研の会員制・専門雑誌をご購読の方はお客様コードをご記入ください		勤務先名	
	お客様コード	役職・部署	ご連絡をお送ります。メールアドレス	